

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	3-1-3	事業名	高齢者ひとくち講座・口腔ケア推進事業
担当	保健福祉局保健福祉部介護保険課 石川 211-2547 保健福祉局保健所健康企画課 加藤(由) 622-5151		
全体計画			
事業内容	1 高齢者ひとくち講座事業 高齢者の介護予防のために介護予防センターと食のボランティアが連携し、近くの会館等を会場にして高齢者の食事アドバイス(高齢者のための食生活指針)、軽食の提供等を行う。この他、ボランティア団体が行う、健康フェア等において食生活指針を配布する。		<年度別の事業内容>
	2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 在宅療養高齢者に対し歯科医師による訪問診査を実施するとともに、一般高齢者に対して介護予防センター、歯科衛生士などによる地域ケアネットワークを構築し、口腔ケアの普及・啓発を推進することにより口腔状態の維持・改善を図る。		<p>[平成19年度]</p> 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 <p>[平成20年度]</p> 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 <p>[平成21年度]</p> 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 <p>[平成22年度]</p> 1 高齢者ひとくち講座事業 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)
	1 高齢者ひとくち講座事業 高齢者のための食生活指針の作成 作成費 5,000枚 498千円 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 訪問歯科診査(委託費) 188人 10,197千円		1 高齢者ひとくち講座事業 ・ひとくち講座委託費(57回) 479千円 ・高齢者のための食生活指針作成費 218千円 ・ボランティア研修費 252千円 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 訪問歯科診査(委託費) 173人 9,540千円 その他、福祉関係機関等の職員を対象に札幌歯科医師会主催による研修会を2回実施(延べ270人出席)したほか、パンフレットや口腔ケアのDVDを作成・配付し事業周知を図った。
事業内容	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)
	1 高齢者ひとくち講座事業 ・高齢者ひとくち講座委託費(70回) 490千円 ・高齢者のための食生活指針作成費 215千円 ・ボランティア研修費 376千円 事業好評のため、ボランティア団体に無理のない範囲で事業拡大を図ることとし、21年度から講座開設回数を年間10回増加する。 2 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業 訪問歯科診査(委託費) 210人 11,422千円 福祉関係職員や市民向けの研修会を開催する中で、口腔ケアの重要性や本事業の周知を図っていく。		
規模			
件数			
等			

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	3-1-3			事業名	高齢者ひとくち講座・口腔ケア推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
高齢者ひとくち講座開設回数	-	-	57回	127回	180回	180回以上 (延べ)	
口腔ケアに関する介護予防事業の実施回数	241回	188回	173回	430回	500回	500回	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 区保健福祉部管理栄養士が食のボランティア団体に高齢者の食生活について研修を行い、食のボランティア団体が介護予防センター事業に集まる市民(お年寄り)に対して食育講座を開催した。 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業は、介護予防センターや地域包括支援センターに周知し実施しているほか、札幌歯科医師会が独自で訪問歯科診療と併せてパンフ等を作成しPRして実施している。 <p>企業等との連携・協働 (該当なし)</p> <p>[資金協力] [人材協力] [情報協力] [その他の協力]</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)</p>							
評価(成果)				課題			
<ul style="list-style-type: none"> ボランティア団体による「高齢者ひとくち講座」の開催57回開催、876人参加 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業による訪問診査により、在宅高齢者の咀嚼機能の回復や口腔状態の改善による健康的な生活を支援している。また、福祉関係職員への研修等を通じ、口腔ケアの重要性とその周知を図ることができた。 				<ul style="list-style-type: none"> 「高齢者ひとくち講座」は、一部の区で目標回数が実施されなかった。今後、介護予防センター等に更なるPRを行って行く必要がある。 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業は、地域のケアマネジャー等との連携を図り地域に根ざした事業とするとともに、実績増加を図る必要がある。 			
今後の事業の予定・方向							
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者ひとくち講座は、平成20年9月から開始した事業であるが、参加者アンケートでは、9割以上の方が「参考になった」「また参加したい」と回答しており、満足度の高い講座が開催されていることが伺える。今後は、ボランティア団体の無理のない範囲で事業を拡大していく予定である。 在宅要介護高齢者口腔ケア推進事業については、今後、地域の歯科医師、歯科衛生士やケアマネジャー等とのネットワークによる連携を図り、地域に根ざした口腔ケア全体の事業として発展させていく必要があることから、福祉関係者に対する周知や研修会の開催を一層推進する。 							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		3-1-3	事業名	高齢者ひとくち講座・口腔ケア推進事業			
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	13,700	14,500	14,500	14,300	57,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	8,290	8,809	8,809	8,687	34,595	
	市の債	0	0	0	0	0	
予算	事業費	13,700	12,654	12,503	-	38,857	
	財源内訳						
	国・道支出金	8,290	7,687	7,501		23,478	
	市の債	0	0	0		0	
実績	事業費	10,695	10,489	-	-	21,184	
	財源内訳						
	国・道支出金	6,443	6,371			12,814	
	市の債	0	0			0	
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				59.1%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度] 【口腔ケア推進事業】訪問歯科診査の受診者が減少した。							
[20年度] 【口腔ケア推進事業】訪問歯科診査の受診者が年々減少しているため。 【高齢者ひとくち講座】事業開始が9月だったこともあり、一部の区で目標回数が実施されなかったため。							
[21年度]							